

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-1

局・課名： 健康福祉局・環境薬務課

事業名	シンナー・覚醒剤等乱用防止啓発事業	事業費(千円)		平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額		
				1,172	1,290			738
事業概要	<p>【目的】 シンナー、麻薬、覚醒剤をはじめとする薬物は、乱用すれば生命身体に半永久的弊害をおよぼし、さらには社会的にも重大な弊害を生ずる。近年の薬物乱用の低年齢化と、健康被害が社会問題となっていることを考慮し、これらの薬物に対する正しい知識と薬物乱用の危険性を市民(特に青少年)に周知啓発する。</p> <p>【内容】 ・「ダメ。ゼッタイ。」普及運動として、大阪府と連携して街頭キャンペーンによる啓発を実施。 ・市内各区で行われる「区民まつり」等でパネル・映像等を用いて主に若年層を中心にクイズを用いた啓発を実施。 ・市内学校での薬物乱用防止教育への支援として、啓発DVD・啓発パネル・薬物標本等を貸し出し、冊子・リーフレットを提供。 ・広報紙、HPでの啓発とともに、パネル展示や懸垂幕の掲示を実施。</p> <p>【今年度要求のポイント】 乱用される薬物については、法規制が進み手を出しにくい状況になりつつある。しかしながら、依然として大麻等の依存薬物について、深刻な社会問題が続いている。青年期からの薬物乱用防止教育が重要視されているため、本課で作成した大麻関連リーフレット等を、市内小学校から大学に対して提供を行い、青少年に対する薬物乱用防止教育を強化する。</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)				
			R ~ R					
		主な要求内容 (単位:千円)						
		項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等			
		啓発用物品等	710	160	リーフレット、啓発映像等			
		冊子の印刷製本	560	560	薬物乱用防止啓発用冊子			
		研修会出張費	20	18	管内出張			
		合計	1,290	738				
		スケジュール(経過及び今後展開)						
		【経過(～元年度)】 小、中・高校生用冊子を製本し依頼のある学校へ提供。乱用問題が再燃している大麻について、啓発を強化。		【2年度】 事業の継続実施		【今後予定(3年度～)】 事業の継続実施		
その他 特記事項								
関連事業：								